

## 結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の石川県の人口は 1,174,026 人で、前回調査の 12 年に比べ 6,951 人、0.6%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、金沢市が 454,607 人（県人口の 38.7%）で最も多く、次いで白山市が 109,450 人（同 9.3%）、小松市が 109,084 人（同 9.3%）、となっており、最も少ないのは川北町の 5,677 人（同 0.5%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 567,060 人、女性が 606,966 人で、女性が 39,906 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 94.0 から 93.4 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 166,175 人（県人口の 14.2%）、15～64 歳人口は 761,257 人（同 64.8%）、65 歳以上人口は 245,739 人（同 20.9%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、0.7 ポイント低下、1.3 ポイント低下、2.3 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 63.5%、女性が 58.2%、未婚率は男性が 29.4%、女性が 20.6%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 7,654 人で、平成 12 年に比べ 1,333 人、21.1%増加している。
- 7 石川県の一般世帯数は 423,157 世帯で、平成 12 年に比べ 16,539 世帯、4.1%増加している。また、一般世帯のうち 1 人世帯は 116,844 世帯（一般世帯の 27.6%）と最も多くなっている。  
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.83 人から 2.70 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 228,222 世帯（一般世帯の 53.9%）で、このうち夫婦のみの世帯は 79,373 世帯（同 18.8%）、夫婦と子供から成る世帯は 117,383 世帯（同 27.7%）となっている。また、単身世帯は 116,844 世帯（同 27.6%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 161,065 世帯（一般世帯の 38.1%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単身世帯）は 29,872 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 18.5%）、高齢夫婦世帯<sup>（注）</sup>は 37,580 世帯（同 23.3%）となっている。  
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 69.7%で、平成 12 年に比べ 0.2 ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 126.1 m<sup>2</sup>から 125.3 m<sup>2</sup>と狭くなっている。

図1 石川県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

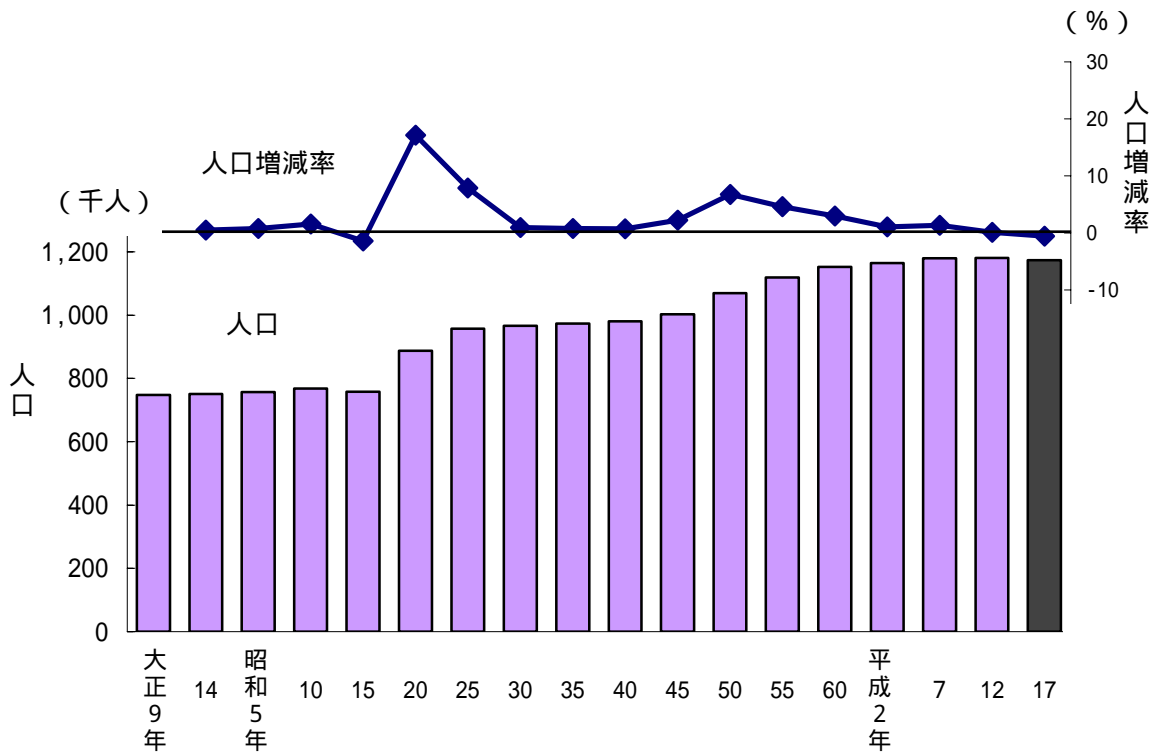


図2 石川県の年齢（各歳）、男女別人口（平成7年・17年）

